

## 富士の雄姿に神さまの偉大なみわざを仰ぎ、自らの「尊さ」に触れる

山里 将之

みなさん、こんにちは！  
貝塚聖書教会の山里将之です。

毎年7-8月になると、神学校での研修や、小学生キャンプ、ティーンズ（中高生）キャンプなど、ふだんの教会の営みとはまた違った、いろいろな行事が始まってきます。この記事を書いている今日の日付は7月30日（日）なのですが、つい昨日まで、小学生キャンプがありました。今日は夕方の5:00から、いくつかの教会が集まってフットサルが行われ、ひと汗かいて、この記事をしたためているところです。

7月3日（月）-5日（水）、神学校の研修のため、東京は奥多摩に出かけました。去年のこの時期にも、同じ題材で投稿しました。定番の「風物詩」といったところでしょうか。今回はゆえあって、公共交通機関ではなく、車を使っての移動となりました。東京に向かう途中、いくつかのSAで休憩。そのひとつに足柄SAがあります。そこは富士山の景色が有名で、ちょうどお天気にも恵まれ、その雄大な姿を一望する事が出来たのは、旅の楽しみのひとつでした。



この素晴らしい富士山も、世界を創造された神さまの、偉大な作品のひとつなんだなあ、と感動できるのが私たちクリスチャンの嬉しいところ。富士山だけでなく、この地球も、太陽も、月も、星々も・・・全世界、全宇宙が、神さまの大切な作品。その同じ神さまが、私たち人間をも創造された。神さまご自身のかたち、その似姿として。

聖書を信じ、聖書に語られる神さまを信じるなら、あなたも、私も、神さまにとってかけがえのない、偉大な、大切な作品なんだ、とあらためて知ることが出来ます。私たちが素晴らしい芸術作品にふれるときに感じるような感動を、神さまは私たちに向けて感じてくださっています。ぜひ、この神さまの思いを受け取って欲しい、と願っています。

*わたしの目には、あなたは高価で尊い。 わたしはあなたを愛している。*

・・・聖書：イザヤ書43章4節a

(聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会)